

令和5年5月臨時会・6月定例会

福井県議会だより

第41号



📷「三国花火大会」

審議の様子はYouTubeをご覧ください▶



令和5年5月臨時会、6月定例会の結果概要

4月の統一地方選挙において、初当選の議員13名を含む37名の議員が当選し、第20次民主議会がスタートしました。

5月10日に開催された臨時会において、西本正俊議員が第105代議長に、力野豊議員が第110代副議長に選出されました。あわせて、委員会の構成も決定しました。知事から提出された議案5件については、すべて可決、承認、同意されました。また、議員提出の条例案についても可決されました。

6月定例会は、6月23日から7月20日まで開催されました。知事から提出された令和5年度福井県一般会計補正予算など、計9件の議案が可決されました。また、閉会日に提出された副知事選任等人事関係の議案3件についても同意されました。

議員から提出された意見書3件については、2件が可決、1件は否決されました。

改選後初めての今定例会では、近年では最も多い18名の議員が一般質問を行い、活発な議論が交わされました。

また、最大の争点となった「関西電力の使用済み核燃料のフランスへの搬出計画」については、搬出計画を「中間貯蔵と同等の意義がある」とする関西電力、国の意見に対し異議を唱え、国に対し、再度、県民が納得できる説明をするよう求める声が相次ぎました。これについては国も、改めて説明する意向を示しました。今後、国の説明を確認し、県の姿勢をただしながら、改めて議論を行うこととしています。

議決の状況 ※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。

5月臨時会

【知事提出議案】

- 可決された議案
福井県の部制に関する条例の一部改正について
- 承認された議案
専決処分につき承認を求めることについて
(福井県県税条例の一部改正について)
専決処分につき承認を求めることについて
(特定地域等の振興を促進するための県税の課税の特例に関する条例の一部改正について)
- 同意された議案
福井県監査委員選任の同意について
福井県監査委員選任の同意について

【議員提出議案】

- 条例
福井県議会委員会条例の一部を改正する条例(可決)

6月定例会

【知事提出議案】

- 可決された議案
令和5年度福井県一般会計補正予算(第1号)
令和5年度福井県港湾整備事業特別会計補正予算(第1号)
令和5年度福井県病院事業会計補正予算(第1号)
福井県県税条例および福井県核燃料税条例の一部改正について
特定非営利活動促進法施行条例の一部改正について
外郭団体の健全な運営の確保を図るための議会のかかわり方を定める条例の一部改正について
福井県公安委員会等手数料徴収条例の一部改正について
福井県高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等の基準に関する条例の一部改正について
- 同意された議案
福井県副知事選任の同意について
福井県副知事選任の同意について
福井県監査委員選任の同意について

【議員提出議案】

- 意見書
生涯を通じた国民皆歯科健診の実現を求める意見書(可決)
森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書(可決)
関西電力による使用済み核燃料の搬出計画への対応に関する要望・意見書(否決)

議長・副議長インタビュー

就任にあたっての抱負をお聞かせください。

【西本正俊議長】：今回13人の新人議員を迎えて、新しい視点での活動や質問・提言が行われることを期待しています。議会は議論の場でありますので、徹底した議論を尽くして、結果として県民の皆様の負託に応える議会でなければなりません。議長として、徹底した議論の場を作りたいと考えています。

【力野副議長】：新幹線の延伸問題やエネルギー政策など、大きな県政課題はいくつもありますが、いずれも県民益が図られるような議論を促進したいと考えています。

県政の目指す姿はありますか。

【西本正俊議長】：福井県政初の女性副知事が誕生するということもあり、これからは県庁の中でも女性幹部登用が進んでいくでしょう。県議会も、今は女性議員が2人ですが、女性にどんどん進出していただきたいと思っています。行政・議会において新しい時代に進んでいってほしいと考えています。

【力野副議長】：人口減少、少子高齢化が止まらない中で、いかに県勢を維持、発展させていくか、ということをしっかりやっていかないといけないと考えています。目指す姿というのは、今後、福井県をいかに発展させるか、ということに尽きます。

座右の銘や休日の過ごし方などをお聞かせください。

【西本正俊議長】：座右の銘は「感謝・謙虚・誠実」。議員を務められるのはご支援くださる方のおかげで、それに感謝。また、今は議長という立場にいますが、決して奢ることなく謙虚に過ごす。物事をやり遂げるときは誠実に成し遂げる。この「感謝・謙虚・誠実」を座右の銘として、自分への戒めとして持っています。

【力野副議長】：料理をするのが好きで、魚や肉料理をよく作ります。自分の好きな料理を作って皆で食べるのはストレス解消にもなります。



(左：西本正俊議長、右：力野副議長)

代表質問 6月28日



自民党福井県議会
山岸 猛夫 議員



知事の政治姿勢について

- ・今回の補正予算案に込めた知事の想いを伺うとともに、次の4年間で県政課題の解決に向けた道筋をどのように示していくのか、知事の覚悟を伺う。
- ・行財政改革アクションプランの最終年度を迎えるにあたり、これまでの総括を伺うとともに、次期改定プランにおいて総括を踏まえた上でのどのような方針を打ち出す見通しなのか、所見を伺う。



自民党福井県議会
笹原 修之 議員



防災安全・エネルギー行政について

- ・日本一の防災先進県の確立に向けて、具体的に災害時における防災体制をどのように強化するのか伺うとともに、危機管理監の決意と意気込みについて伺う。

交流文化行政について

- ・北陸新幹線県内開業、中部縦貫道県内全通を見据え、特に首都圏、中京圏など、都市部での福井の魅力発信をさらに強化し、福井への1ターンプームを起こすぐらいの気概が必要であると考えているが、知事の所見を伺う。



民主・みらい
北川 博規 議員



知事の政治姿勢について

- ・2期目の県政運営に向けた今回の組織改正について、その狙いとそこにかかる想いについて、知事に伺う。

教育行政について

- ・不登校の児童生徒が安心して自分のペースで学べるよう、無理なく通える範囲に学びの場を確保することは重要であり、本県において不登校特例校を早期に整備する必要があると考えるが、県内における公立の不登校特例校の設置について所見を伺う。

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



一般質問 7月3日・4日

自民党福井県議会
渡辺 竜彦 議員



- ・福井空港の機能強化と利用拡大
- ・農業支援に対する取組
- ・福井のそばの振興
- ・県道29号福井金津線の渋滞緩和に向けた取組

空港・農業・そば・縦貫線・引き続き様々な課題に取り組んでいきます。

民主・みらい
渡辺 大輔 議員



- ・学校徴収金の取り扱い
- ・発達障がい児者への就労支援
- ・北陸新幹線開業を控えた二次交通支援策
- ・県独自の教員確保策

バス事業者への支援、教員不足の解決策、発達障がい者の就労支援を質疑。

ふくいの党
山岸 みつる 議員



- ・「探究学習と言えば？ふくい！」へ向けた後押しの可能性
 - (1) 探究活動専用の自由度の高い予算の必要性
 - (2) 校内のWi-Fi接続能力の現状と対策
- ・「鯖江高校2キャンパス制」の課題と見通し
 - (1) 現場の課題と今後の考え方

次の時代の福井の人材育成は探究学習にあり。予算拡充に向けて動きます。

無所属
細川 かをり 議員



- ・知事の政治姿勢
- ・原子力行政

国や事業所の筋違いな説明に抵抗しました。発電のゴミは国民の課題です。

自民党福井県議会
田中 宏典 議員



- ・使用済燃料の県外搬出
- ・GX脱炭素電源法と核燃料サイクル政策の推進
- ・原子力発電所の立地地域の将来像に関する共創会議
- ・海外との経済・文化交流

新しい未来への一歩となる議論を！サイクル政策、原子力の未来を示せ！

公明党
西本 恵一 議員



- ・ChatGPT
- ・視覚障がい者の情報取得
- ・パートナーシップ宣誓制度
- ・がん対策
- ・自殺対策

職場で行われるがん検診の受診率を上げるための対策を行ってほしい。

自民党福井県議会
森 嘉治 議員



- ・地域の人手不足、担い手不足
- ・農作物のブランド化と生産者支援
- ・並行在来線の在り方
- ・災害対策

新幹線開業に伴う並行在来線の利用促進と、安全で安心な災害対策の整備を！

自民党福井県議会
時田 和一良 議員



- ・中学校部活動の地域移行
- ・新幹線開業後の観光行政
- ・人口減少対策

福井県発展の為に、県民全員で結婚、出産、子育てを応援しましょう！！

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



一般質問 7月3日・4日

自民党福井県議会
南川 直人 議員



- ・教育への投資
- ・再生可能エネルギーの導入拡大
- ・ものづくり産業の振興
- ・インボイス制度

人づくり、地域づくり、そして元気な産業のため、教育への投資が必要です！

参政党福井
藤本 一希 議員



- ・県民の政治参加
- ・新型コロナウイルス感染症に関連する事業の収束
- ・患者ピアサポートと予防医療の推進
- ・食と水の安全保障
- ・エネルギー政策における水力発電の可能性

皆様にご参加頂ける政治をつくり、民主主義と安全保障を取り戻して参ります。

無所属
齊木 武志 議員



- ・北陸電力の料金値上げに対するこれまでの福井県の対応・要請
- ・北陸電力の燃料調達価格を下げるための方策
- ・政府の原子力発電所リブレース方針と建設コスト
- ・福井県の電力料金への影響

北陸電力の料金値下げのため、東電・中電との燃料共同購入を提案しました。

民主・みらい
野田 哲生 議員



- ・子育て支援
- ・成長企業立地
- ・県立高校探究科の取組
- ・横断歩道注意喚起塗装の統一基準化

成長産業とUターン人材を繋ぐ政策を！早期に全ての高校授業料無償化を！

民主・みらい
三田村 輝士 議員



- ・人材の確保及び育成
- ・障がい者の採用促進
- ・会計年度任用職員の処遇改善
- ・使用済燃料の県外搬出に向けた県の対応
- ・パートナーシップ宣誓制度

初めての一般質問でした。住民の意見をもとに、関心の高い項目を選びました。

無所属
中村 綾菜 議員



- ・福井県にしかない特色ある子育て支援と子ども応援
- ・不登校支援と多様な学習機会の提供

誰一人取り残さない（されない）社会、福井の実現に向けて、がんばります！！

ふくいの党
堀居 哲郎 議員



- ・コロナ5類感染症へ移行後における県内各学校の取組
- ・嶺南東特別支援学校のスクールバス
- ・県内公立小中学校の給食費無償化

子育て世代、子ども達に光が当たる政策を推進できるように全力で頑張ります。

自民党福井県議会
酒井 秀和 議員



- ・関係人口の拡大に向けて
- ・県独自の施策で土壌保全対策を

ワクワクと幸福度を実感できる安心安全で魅力あるまちづくりに尽力します。

自民党福井県議会
田中 三津彦 議員



- ・昨年8月の大雨災害からの復旧
- ・地域みらい留学制度
- ・北陸新幹線県内開業に向けてサポートを
- ・アンテナショップ

昨年8月の大雨災害からの復旧状況は、今後も確認していきます。

自民党福井県議会
福野 大輔 議員



- ・生成AI (ChatGPT) の活用
- ・防犯カメラ
- ・猟銃所持と有害鳥獣対策
- ・投票率向上に向けての取組
- ・映画「おしよりん」

映画「おしよりん」を新幹線開業や福井PRIに積極的に活用しましょう！

令和5年（9月）定例会会期日程

9/4（月）	開 会
7（木）	代表質問
12（火） 13（水）	一般質問※
19（火）	常任委員会（総務教育・産業）
20（水）	常任委員会（厚生・土木警察）
25（月） 26（火）	予算決算特別委員会※
29（金）	閉 会

※TV実況中継を行います。

9月12日 10:00～11:00、15:00～16:30（福井テレビ）

9月25日 10:00～10:50（福井テレビ）

総務教育常任委員会

「福井県県税条例および福井県核燃料税条例の一部改正について」および「特定非営利活動促進法施行条例の一部改正について」の2議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「教員に関する情報共有」、「学校徴収金の管理」、「県立大学の新学部設置」、「投票率向上に向けた主権者教育」、「北陸新幹線敦賀以西」について質疑を行いました。このほか、「SNSを活用した県立高校の魅力発信」、「LGBT教育への対応」、「行財政改革アクションプランの次期方針項目」、「DXの取組状況」、「ふくいブランドの推進」などについて議論しました。



投票率向上に向けた県立大学での選挙啓発活動

厚生常任委員会

「福井県立病院使用料および手数料徴収条例の一部改正について」審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「パートナーシップ宣誓制度」について調査を行うとともに、「原子力発電所における使用済燃料の県外搬出」、「福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例に基づく県民の自転車損害賠償責任保険等への加入状況」、「高齢者の交通事故防止対策」、「再生可能エネルギーの導入状況」、「企業のカーボンニュートラル推進」、「一般廃棄物処理施設の設置状況」、「新型コロナウイルス感染症を踏まえた計画策定」、「強度行動障がいに対する理解促進」などについて議論しました。



交通安全街頭啓発活動の様子

産業常任委員会

所管事務の調査では、「一乗谷朝倉氏遺跡博物館周辺の交通」、「新幹線開業に向けた機運醸成」、「伝統的技能の継承」、「市場拡大のビジネスチャンスの周知」、「鳥獣害対策の支援」について質疑を行うとともに、「タクシー運転手のおもてなし接客」、「歴史的建造物の活用」、「駅周辺の店舗等の情報発信の充実」、「県内企業の海外ビジネスへの支援」、「県産米を使った商品開発」などについて議論しました。



一乗谷朝倉氏遺跡博物館と復元街並を結ぶ周遊バス「唐門号」

土木警察常任委員会

「福井県公安委員会等手数料徴収条例の一部改正について」「福井県高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等の基準に関する条例の一部改正について」などの3議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「足羽川ダム建設事業費および工期の変更に関する確認結果」「中部縦貫自動車道大野油坂道路事業費増に関する確認結果」について質疑を行うとともに、「電動キックボードの一部免許不要化への対応」、「防犯カメラの設置効果や予算」、「猟銃の所持に関する安全確保」、「敦賀港の整備」、「建設産業の働き方改革」、「県道やトンネル照明のLED化」などについて議論しました。



委員による電動キックボードの勉強会

常任委員会

7月6日・7日



審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



予算決算特別委員会 7月12日・13日

自民党福井県議会
清水 智信 議員



- ・多子世帯支援、高等教育授業料負担軽減
- ・不妊治療
- ・市場活性化
- ・ひとり親家庭の子どもの習い事
- ・電気代支援

多子世帯支援、高等教育負担軽減政策、電気代支援、子どもの習い事支援を提言

自民党福井県議会
長田 光広 議員



- ・有事の際の対応
- ・食料安全保障
- ・物価高騰対策 産業の振興・産業教育
- ・少子化対策
- ・スタートアップ支援

常日頃からお支え下さるみなさまの為、利他の志で努めます。

自民党福井県議会
宮本 俊 議員



- ・少子化対策
- ・経済対策

出生率の向上の為には子育て支援と共に伝統的家族観の醸成も必要です。

自民党福井県議会
松崎 雄城 議員



- ・北陸新幹線敦賀以西
- ・北陸新幹線県内開業後の戦略

引き続き北陸新幹線の1日も早い全線開業に向けて活動してまいります。

自民党福井県議会
田村 康夫 議員



- ・知事の政治姿勢
- ・コロナウイルス対策
- ・福祉行政
- ・防災対策
- ・警察行政

身近な福祉、治安等について聞きましたが最後に警察答弁を聞かなかったのは私の大失態。

自民党福井県議会
山浦 光一郎 議員



- ・企業誘致（特に半導体関連）
- ・福井県出身の人が県外で納めた税金の還元策
- ・電気自動車（EV）や水素自動車の振興策
- ・駅前再開発

新幹線開業のチャンスをつ捉えた駅前活性化に引き続き取り組みます!!

自民党福井県議会
兼井 大 議員



- ・北陸新幹線福井・敦賀開業・中部縦貫自動車道県内全線開通対策
- ・ふく育県

中部縦貫自動車道県内全線開通・北陸新幹線福井・敦賀開業対策について

自民党福井県議会
山本 建 議員



- ・ハピラインふくい
- ・ふく育タクシー・ふく育さん
- ・魅力ある県立学校

県議会2期目最初の質問に立たせて頂きました。しっかりと取り組みます。

自民党福井県議会
大森 哲男 議員



- ・県政全般

労働力不足が深刻。百年に一度のチャンスも、おもてなしを大切に!

自民党福井県議会
仲倉 典克 議員



- ・県政全般

使用済燃料の中間貯蔵について、県の対応方針と知事の覚悟をたしました。

本会議・委員会の傍聴のお知らせ

本会議の傍聴は、当日の先着順です。議事堂2階の傍聴席入口前で傍聴券を受け取り、入場してください。傍聴席には、質疑等の内容を文字データでお知らせするモニターを配置しています(代表質問および一般質問)。

委員会の傍聴は、各委員会開催日の3日前(土・日・祝日を除く)の正午までに申込みをしてください。傍聴希望者が定員を超えたときは抽選となります。

詳細は、福井県議会のホームページをご覧ください。
HP <https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/>

代表質問、一般質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、予算決算特別委員会で、中村綾菜議員、野田哲生議員、田中三津彦議員、田中宏典議員、西本恵一議員、細川かをり議員、北川博規議員も質問を行っています。

質問とそれに対する理事者の答弁の様子は、議会ホームページからYouTubeでご覧になれます。

予算決算特別委員会

本委員会に付託された令和5年度福井県一般会計補正予算などの3議案について審査を行った結果、原案のとおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

使用済燃料の県外搬出について

6月に資源エネルギー庁が説明した内容に対して、再度説明を求めた4項目に関する現状と今後の対応をただしたのに対し、「資源エネルギー庁とは、今議会での議論や立地市町の意見などについて情報を共有しているが、再説明の時期や回答内容は、現時点で具体的に示されていない。国において、県及び県議会が指摘した内容を十分検討した上で、県民にとって分かりやすく、具体的な説明をしてもらうことが重要と考えている」との答弁がありました。

更に、多少時間をかけてでも国からしっかりとした回答をもらい精査し、県としての意思も明確に示した上で、再度県議会に諮るよう求めたのに対し、「国の考え方が示され、これに対し立地市町、県議会の意見を聴きながら、県としても総合的に判断し、県議会とともに課題解決をしていきたい」との見解が示されました。

また、この政策を官邸レベルに引き上げることが必要であり、資源エネルギー庁とのみ議論するのではなく、官邸が責任を持つよう働きかけるのが政治の役割ではないかとただしたのに対し、「これまで半世紀以上国策に協力し、原子力発電を守ってきた。スケジュールにとらわれず、強い思いで臨んで、政治レベルも含めて、今回の課題を乗り越えていく覚悟でやっていきたい」との答弁がありました。

北陸新幹線敦賀以西について

国が実施する北陸新幹線事業推進調査の概要を確認した上で、他の新幹線事業を参考に当該調査の期間についてただしたのに対し、「従来、認可後に行う調査も含めて、先行的・集中的に行う新しい調査であり、これまでの整備新幹線で行われてきた調査と一概に比較することは難しく、調査に要する期間は明らかになっていない」との答弁がありました。

更に、8月の概算要求、12月の予算編成に向けどのような対応を取るのかとただしたのに対し、「今後のスケジュール感を早急に明らかにし、事業を前に進めるための予算を確保するよう政府・与党に強く求めていきたい」との見解が示されました。更に委員から、福井県が軽んじられることがないよう国に対し毅然と要望してほしいとの意見が述べられました。

また、来年の「骨太の方針」に北陸新幹線が明記されるよう、北陸新幹線建設促進同盟会としても働きかけるべきであり、事業推進調査を基に駅部の公表につなげて、活動すべきとただしたのに対し、「骨太の方針」に位置付けられるよう県議会、沿線自治体、経済界とともに強く求めていきたい。アセスメントの準備書の策定のためには駅の位置とルートを選定は必須であり、そうすることで今後のスケジュール感が出てくるため、まずは駅位置とルートの公表を強く求めていきたい」との見解が示されました。

更に、今後、関西との結びつきをしっかりと強めていくためにもオプザバーではなく、正式に関西広域連合への参加を検討すべき時期ではないかとただしたのに対し、「正式加盟については、財政・人的負担が非常に大きい。関西の各府県知事ともスムーズな関係ができていますので、もう少しこの関係を続けながら、北陸新幹線を前向きに進められるようにしていきたい」との答弁がありました。

このほか、新幹線開業に向けた対策、少子化対策、教員不祥事の再発防止、国直轄の大型公共工事の事業費増高、女性活躍支援、ハラスメント事案の調査、県都ブランドデザインにおける県庁移転、福井市繁華街の治安維持、繊維産業の海外展開支援、半導体関連企業の誘致、マイナンバーカードの利用促進など広範多岐にわたり、理事者の見解と対応をいただきました。

議会トピックス 4月～7月

東海北陸7県議会 議長会議に出席

5月30日（火）に、石川県で開催された東海北陸7県議会議長会議に西本正俊議長、力野副議長が出席しました。

北陸新幹線の整備促進や北陸地域における高規格道路の整備促進などの議案について審議、決定しました。これらは要望書として取りまとめ、7月18日（火）に政府や関係省庁に要望しました。



フラワーグリーンフェア

6月3日（土）、県総合グリーンセンターで開かれたみどりと花の県民運動大会「フラワーグリーンフェア」の式典に西本正俊議長が出席しました。

議長は祝辞を述べたほか、平成21年の全国植樹祭で現在の上皇上皇后両陛下がお手植えされた樹木の剪定を行いました。



土木警察県政調査チーム 勉強会の開催

7月1日から道路交通法が一部改正され、要件を満たした電動キックボードであれば、運転免許がなくても利用できるようになりました。これを受け、土木警察県政調査チームが6月27日（火）に勉強会を開催し、利用の現状や安全確保上等の課題等について確認しました。



Facebook

この他にも、議会の日程や会議内容、議長の公務や議員連盟の活動などを日々情報発信しています。ぜひご覧いただき、いいね!やフォローをお願いします!

<https://www.facebook.com/fukuikengikai/>
<http://twitter.com/fukuikengikai>


X(旧Twitter)

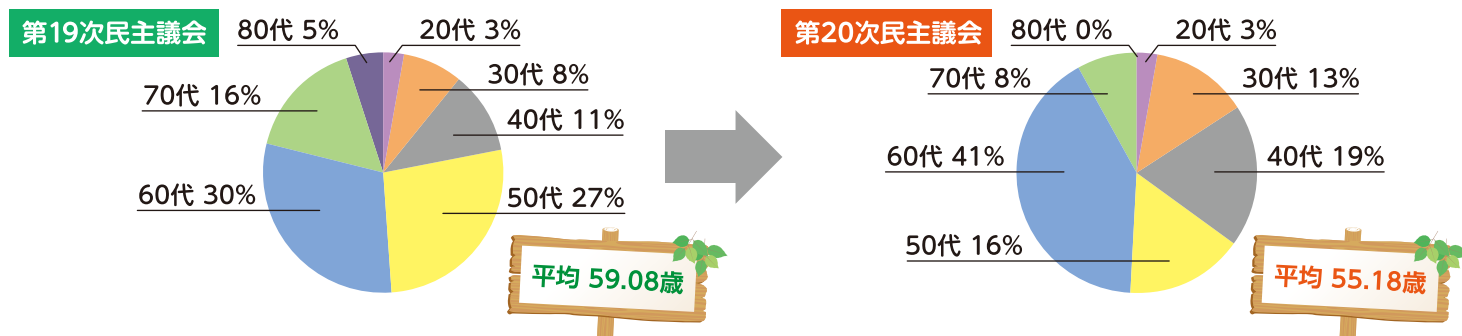
第20次民主議会がスタートしました

令和5年4月9日に県議会議員選挙が行われ、37名の議員の顔ぶれが決まり、第20次民主議会(令和5年4月30日～令和9年4月29日)がスタートしました。

新しい議会の概要を第19次民主議会(平成31年4月30日～令和5年4月29日)と比較してご紹介します。

◆年齢構成◆ 議員の平均年齢が55.18歳となり、第19次民主議会スタート時と比較して3.9歳若くなりました。

		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	
第19次民主議会	人	1	3	4	10	11	6	2	37
	%	3%	8%	11%	27%	30%	16%	5%	100%
第20次民主議会	人	1	5	7	6	15	3	0	37
	%	3%	13%	19%	16%	41%	8%	0%	100%



◆新人議員(初当選議員)◆

今回初当選した議員は13名で、第19次民主議会スタート時の8名より5名多くなりました。

第20次民主議会	13名	1名	23名
第19次民主議会	8名	1名	28名

初当選 再選(元議員) 再選

◆女性議員◆

第20次民主議会の女性議員は2名で、第19次民主議会の2名と変わりはありませんでした。全議員に対する女性議員の割合は、5.4%です。



議員個人の紹介は、
議会ホームページを
ご覧ください。



第20次民主議会 議員と杉本知事

「福井県議会だより」へのご感想を
お聞かせください。

福井県議会ホームページの「福井県議会だよりアンケート」の
ページから、ご感想、ご意見をお願いいたします。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県議会 議会局総務課

電話：0776-20-0605 FAX：0776-20-0674

HP：https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/

Facebook：https://www.facebook.com/fukuikengikai

X(旧Twitter)：http://twitter.com/fukuikengikai

令和5年9月6日発行